



震災復興支援
活動情報

Vol.32

サポセン
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

12月11日(火)



NPO法人宮城県断酒会

お酒で悩み、苦しむ人やその家族の方々を支援します

支援の輪

❖「断酒会」の活動を教えてください。

「酒を断つ」の文字通り、アルコール依存症などの酒害からの回復をめざし、社会人として再び新しく生き直す手助けをしています。当事者やその家族の方々が集まり、お互いの体験談を語り合う例会を行っています。体験談は、「言いつばなし」「聴きつばなし」で、聞いたことはその部屋に置いていくことで、秘密も守られます。県内各所で毎週曜日を決めて開催していますので、お近くの例会会場を知りたい方は、ご連絡ください。このほか、治療後のリハビリのための入居施設として「キャンパスどんぐり」、仕事復帰のための軽作業や就労支援を行う「ワークしんせい」も運営しています。アルコール依存症専用治療病棟を持つ東北会病院(仙台市青葉区)など医療機関とも連携しながら活動しています。

❖当事者や家族からの相談にも応じてくださるのですか。

当事者は、なかなか相談しにくいものですが、アルコール問題は、飲酒運転やうつ病、仮設住宅での孤独死の引き金にもなりかねません。近くにいる家族の方々も一人で抱え込まずに、気軽に電話でご相談ください。アルコール依存症の回復には、断酒会など自助グループが催す会に参加し、経験者の話をじかに聞き、肌で感じるのが効果的な治療法だと言われています。断酒会では、個々のケースに合わせて、一つひとつステップを踏みながら回復までのお手伝いをしています。



▲副理事長の敦賀眞一郎さん。

「アルコール依存症に関しては、まだまだ社会の偏見もあり、市民の方々の知識や情報が少ないのが実情です。断酒会では、来年2月10日東北大学片平さくらホールにおいて、正しい知識をもつていただくための市民セミナーを開催予定ですので、ぜひ皆さんご参加ください」

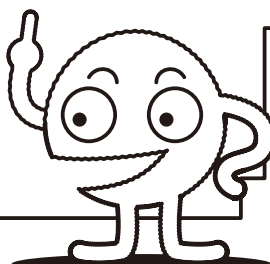
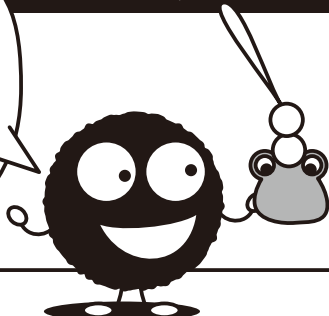
●連絡先

仙台市青葉区春日町4-1 遊佐ビル101
TEL:022(214)1870 FAX:022(738)7181
E-mail:miyagidansyu@yahoo.co.jp
ウェブサイト:http://www15.ocn.ne.jp/~miyadan/

くろサポちゃん&しろサポちゃんのつぶやき

このキレイな真珠がついた「復興かえるストラップ」は「持つてる人に幸せが訪れますように」という願いを込めて若林区の仮設住宅にお住まいの方々が手作りしているんだよ。

くろサポちゃん



しろサポちゃん

東北ろっけんパークで販売されているんだよね。ストラップのほかに、アクセサリーもあるよ。

⇒詳しくは2頁へ



ReRoots(リルーツ)

若林区復興支援ショップ
「りるまあと」

●内容／仙台駅西口徒歩5分。青葉区の仙台朝市の中に出店しています。若林区の津波被害を受けた農家と地域の魅力を発信し、復興を応援するショップです。有機肥料、減農薬栽培など農家のこだわり野菜と、仮設住宅の方が作ったグッズを販売しています。毎週土曜日、午前9時～午後4時に営業。農地のがれき撤去から営農再開を果たした農家の力強いこだわり野菜を是非堪能してみてください。

●連絡先

TEL:022(762)8211 (ReRoots若林ボランティアハウス)
E-mail:reroots311@yahoo.co.jp
ウェブサイト:http://reroots.nomaki.jp/



NPO法人20世紀アーカイブ仙台

“昭和の仙台”8ミリで楽しむ茶会

●内容／地震・津波で被災した地域の人々の生活の記憶・歴史を語りつぎ、“ふるさと”を後々まで残すことを目的とした活動です。お茶っこ飲みしながら、昔の仙台の画像や8ミリ映像、懐かしい生活道具などを見てもらい、昭和時代の記憶をみんなで楽しく和気あいあいと語る会です。どなたでも自由に参加できます。

◎日時:1月23日(水)13:30～15:30(定員30名)
◎場所:六郷市民センター(直接会場へお越しください)

●連絡先

TEL:022(387)0656 FAX:022(387)0651(担当:坂本英紀)
E-mail:npo@20thcas.or.jp
ウェブサイト:http://www.20thcas.or.jp/



仙台弁護士会

震災無料法律相談—
相談センターでの相談が無料です

●内容／震災時、宮城県等にお住まいだった方は、相談無料です(同一相談3回まで)。貸金、借地借家の問題、労働問題、二重ローン問題、離婚、行政など、刑事事件及び法人以外のほぼ全ての相談が対象です。ご予約お問い合わせは下記連絡先へ。(平日昼は予約なしでご相談ができます)。
受付時間:平日午前10時～午後3時、月曜と木曜については午後5時30分～午後7時30分、土曜については午前10時～11時30分も受付けています。

●連絡先

仙台弁護士会法律相談センター
仙台市青葉区一番町2-9-18 仙台弁護士会館内
TEL:022(223)2383(予約可) ウェブサイト:http://senben.org/



子どもグリーフサポートステーション

グリーフサポートを行う会場が、
仙台にもできました

●内容／グリーフサポートを通して、震災に限らず親を亡くした子どもたちと、その家族の方々を支援しています。仙台の会場で、1月、2月、3月に各月2回仙台グリーフケア研究会主催の「子どものためのワンティプログラム」(参加費:無料/予約必要)を開催します。お問合せ・申込みは仙台グリーフケア研究会事務局まで。

●連絡先

仙台グリーフケア研究会事務局
TEL:080(1833)6570 E-mail:sendaiguriken@gmail.com
子どもグリーフサポートステーション
仙台市青葉区中央3丁目6-7 東日本建物仙台駅前ビル6階
TEL:070(5586)1165 E-mail:info@cgss.jp



一般社団法人東北お遍路プロジェクト

東北の津波被災地を巡礼ポイントに
「東北お遍路」

●内容／長年慈しんできたこの地を、このままあきらめることはできません。被災地に「希望の種」を蒔き明るい未来につなげようと「東北お遍路」を発案しました。全国はもとより全世界から慰霊・鎮魂のための巡礼の人々を呼び込み、被災地の活性化を図ろうと考えています。まずは、「東北お遍路ロゴマーク」を募集しています。募集期間は、1月31日消印まで。詳しくは、下記にお問い合わせください。

●連絡先

TEL:090(2950)4286(事務局:高橋)
FAX:022(304)5127
E-mail:info@tohoku-ohenro.jp
ウェブサイト:http://tohoku-ohenro.jp/



復興支援グッズ
仙台市荒井小学校用地集会所「鶴亀会」
「復興かえる」で
「福幸かえる」

●内容／若林区の仮設住宅にお住まいの皆さんが、荒井小学校用地集会所に集まって製作しています。製品に使用されている真珠は、四国・愛媛県の宇和島の(有)大塚宝飾さんから頂きました。
◎ストラップ各種500円
◎イヤリング プレスレット各種2,000円
「東北ろっけんパーク」にて販売しています。

●連絡先

TEL:080(3194)8799(担当:さいち)



公益社団法人落語芸術協会

仙台新春公演!
「魅知国(みちのく)仙台寄席」

◎日時: 1月2日(水)、3日(木) 午前の部11:00開演(10:30開場)
午後の部15:00開演(14:30開場)

◎会場: 桜井薬局セントラルホール(仙台市青葉区中央2-5-10)

◎入場料: 前売2,500円、当日2,800円、高校生以下1,500円
(未就学児童の入場は不可) チケットのお求めは
藤崎・仙台三越・桜井薬局セントラルホールまで。

●内容/三遊亭金遊、六華亭遊花による落語、林家花による紙切り、津軽三味線、マジック、漫才など、笑いの実力者が多数出演! 笑ってほろっと楽しいお正月を!

●連絡先

TEL:022(263)9608(平日10:00~18:00)

ウェブサイト: <http://sendaiyose.com/>



ドリプラ☆東北魂実行委員会

ドリームプランプレゼンテーション東北魂2013
~夢を見ることに、資格はいらない~

◎日時: 1月5日(土) 12:45~15:45(開場12:15)

◎会場: イズミティ21 大ホール

◎入場料: 1,000円

(チケットは全国のローソンにて販売中[Lコード: 28724])

●内容/夢をはぐくみ応援しあう地域文化の創造を目的とした公開プレゼンテーション大会「魂の甲子園」。大人と子どもが本気の夢を発表し合います。夢をあきらめずに挑戦する人たちを応援し、感動と共感の場を作ります。

●連絡先

ドリプラ☆東北魂実行委員会(有限会社アトウンズ内)

TEL:022(299)0663

Email: drepla.tohoku@gmail.com



デフ・ウィンターフェスティバルin SENDAI vol.3実行委員会

手話パフォーマーによる震災復興手話イベント
(手話がわからない方のための通訳付き)

◎日時: 1月12日(土) 18:00~20:30(開場17:30)

◎会場: 仙台市福祉プラザ ふれあいホール

◎入場料(前売): 大人1,500円、高校・専門・大学生1,000円、
小・中学生500円、小学生以下無料
(当日券は前売券より500円増)

●内容/手話漫才、マジック、ダンス、その他パフォーマンスなど内容盛り沢山! お名前、ご住所、メールアドレス、FAX番号、希望チケット数を明記のうえ、下記までお問い合わせ下さい。定員250名(先着順)。

●連絡先

FAX:022(251)6189(事務局:みやぎ手話工房フロムハート内)

E-mail: deaf-mute-masakari@r5.dion.ne.jp



NPO法人エイブル・アート・ジャパン

福祉をかえる「アート化」セミナー@宮城
スタディツアー

◎日時: 1月13日(日) 仙台駅集合10:45/仙台駅解散18:30

◎会場: 野菜ビュッフェレストラン「六丁目農園」

(仙台市若林区)、山元町共同作業所「工房地球村」

◎参加費: 3,000円/バス代・見学科込/昼食代1,555円別途

●内容/東日本大震災で見てきた、生きがい・働きたいといった「労働の尊厳」、生きる力を育てる「アートの力」。その実践の現場を訪問し、体感するツアーです。定員20名(申込先着順)。詳細はお問合せ下さい。

●連絡先

TEL:03(5812)4622 FAX:03(5812)4630

Email: office@ableart.org

ウェブサイト: <http://www.ableart.org/>



NPO法人エイブル・アート・ジャパン

福祉をかえる「アート化」セミナー@宮城
「生きる力の取戻し」と「しごと」の復興

◎日時: 1月14日(月・祝) 10:00~17:15(開場:9:30)

◎会場: 仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

◎参加費: 東北在住・在勤・在学の方無料/学生・エイブル・アート・ジャパン会員2,000円、一般3,000円

●内容/震災以降、被災地で関心が寄せられている、アートによる「生きる力の取戻し」と「しごと」の復興をテーマとしたセミナー。選択プログラムでは、障害をお持ちの方の表現活動のもつ可能性と、それをいかすための実践方法を学びます。詳細はお問合せ下さい。

●連絡先

TEL:03(5812)4622 FAX:03(5812)4630

Email: office@ableart.org ウェブサイト: <http://www.ableart.org/>



New Year Jazz Garden in Sendai 2013 実行委員会

ジャズde元気!
震災復興のチャリティコンサート

◎日時: 1月26日(土) 12:30~20:30(開場: 12:00)

◎会場: 仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター

◎入場料: 無料(入場制限・先着順整理券あり)

●内容/震災後の復興と地域の活性化・勇気づけのために「ジャズで元気」「ジャズで被災地応援」を仙台から発信します。山元町のNew pops Orchestraをはじめとした5グループのビッグバンドと、3グループのコンポバンドが出演。大きな催しが無い1月に、ご来場する皆さまが、ジャズ漬けの楽しい一日を過ごされることを期待します。

●連絡先

TEL:022(276)2230(野原) TEL:022(392)2992(熱海)

TEL:090(2368)8773(田口)

NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違っておりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

アイコン	団体名	電話番号	受付時間 曜日
	対象		
 こころ	社会福祉法人仙台的のちの電話	022(718)4343	24時間 毎日
	生きることに辛さや不安を抱える人		
 こころ	一般社団法人社会的包摂サポートセンター	0120(279)338	24時間 毎日
	「よりそいホットライン」悩みを抱えているすべての人		
 こども	NPO法人チャイルドラインみやぎ	0120(99)7777	16:00～21:00 月～土曜日
	18歳までの子ども		
 こども	NPO法人せんだい杜の子ども劇場	022(773)9140	10:00～16:00 毎週金曜日
	「ママ・パパライン仙台」子育て中のママ・パパ		
 福祉	NPO法人宮城県断酒会	022(214)1870	10:00～17:00 月～金曜日(祝日除く)
	酒害に悩む当事者・家族		
 福祉	被災地障がい者センターみやぎ	022(746)8012	10:00～17:00 月～土曜日
	障がい児・者と家族		
 支援	NPO法人ハーティ仙台	022(274)1885	13:30～16:30 (月～金曜日) 18:30～21:00 (第1～4火曜日 祝日は休み)
	離婚、暴力に悩む女性		
 支援	(財)宮城県労働者福祉基金協会	0120(980)629	10:00～16:00 月～金曜日(祝日除く)
	労働、金融、生活保障、法律、介護等		

仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは？

「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行：仙台市市民活動サポートセンター
 〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
 TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
 ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>
 E-mail:sendai@sapo-sen.jp

発行日：2012年12月11日
 編集：特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
 編集人：小松州子 堀隆一 西川日和 難波未由希 葛西淳子
 デザイン：氏家朗

編集後記／師走に入り、何かと気忙しい頃となりました。この一年紙面を通して、さまざまな復興支援活動をご紹介してきました。ひとつでもふたつでも、支援の輪が広がってくれば嬉しいですね。皆さま、どうぞ良いお年をお迎えください。(スタッフ一同)

